

ご入稿時のお願い(1)



～ オーサリングを弊社が承る場合の映像・音声素材について ～

コスモテック株式会社

1 動画コンテンツ・音声のご入稿について

1.1 テープ(メディア)の種類

- ・ デジタルベータカム、ベータカムSP(UVWテープは除く)DVCAM、DVCPRO、HDCAMでのご入稿をお願いします。
- ・ その他のテープ(HDCAM-SR・D2など)の場合はご入稿前に事前にご相談ください。
- ・ VHSテープなども受け入れも可能ですが、タイムコードによる編集のご指示等は承りかねます。

1.2 タイムコードについて

- ・ ノンドロップフレームで1h(01:00:00:00)から本編が始まるように記録してください。
- ・ 本編前にカラーバー、1KH信号も記録してください。

また、VITC/LTC両方に必ず同じもの記録してください。

特に、LTCに不連続や読み取りにくい箇所があるとエンコードできませんのでご注意ください。

1.3 キューシートでのご指示

- ・ IN点/OUT点を明記したキューシートをご添付ください。

1.4 メニュー用BGMについて

- ・ BGM音源につきましては、ご入稿時の上記各種テープの他、WAVE AIF等のオーディオファイルでも可能です。最適なサンプリングレートは48KHz、16ビットSTEREO形式です。(オーディオCDの場合はサンプリングレートが44,1KHzですので、使用時にレートコンバートを行いますので予めご了承をお願いします。)

2. メニュー画面等、静止画のご入稿について

2.1 メディアの種類

- ・ CD-R、3.5インチMO他、一般的なデジタルメディアであればが受け入れ可能です。フォーマットはWindowsが好ましいですが、Macintoshでも可能です。

2.2 ファイルフォーマットについて

- ・ 横720ピクセル×縦480ピクセル、フルカラー TIFF、BMP、PSDなどで受け入れ可能です。

2.3 メニューデータ作成上の御留意点について

【画面サイズ】

- ・ 4:3のメニュー画面の場合、640×480サイズ・解像度72・カラーモードRGBで作成ください。
- ・ 16:9のメニュー画面の場合、854×480サイズ・解像度72・カラーモードRGBで作成ください。尚、メニュー画面は、画面のサイズに合わせてデザインをして下さい。例)本編が16:9の場合は、メニュー画面も16:9。本編が4:3の場合は、MENU画面も4:3でお願い致します。

【フリッカー対策】

- ・ 横線を使用する場合、細かくしすぎますとTVの走査線にぶつかり、チラつきが出てしまうので(以下フリッカー)極力横線を使用しないか、太めの線を使用して下さい。横線を使用される場合、4ピクセル以上の線をご推奨します。
- ・ 使用フォントにつきましても、横線と同じ理由で明朝体やセリフ系のフォントはフリッカーが出やすいので極力避けて頂き、ゴシック体やサンセリフ系フォントの使用をお勧めします。フォントにもよりますが、文字が小さいとTV画面では潰れて読みにくくなります。英数字では14ポイントでOKの場合もございます。

【安全フレーム領域】

- ・ PCモニター上ではフルサイズに表示されますが、家庭用テレビなどは表示する際には、テレビ画面から上下、左右の約10%が切り取られて表示されます。タイトル・ボタン等重要な文言等は、左右、上下からそれぞれ約10%内側に収まる様作成をお願いします。(背景画像は画面全体に配置して下さい。)

【ボタンの数】

- ・ 16:9画面の場合、1画面に18まで
- ・ 4:3画面の場合、1画面に36個まで



2.3 メニューデータ作成上の御留意点について（つづき）

コスモテック株式会社

【動画メニューの場合】

- ・ 背景画面やボタン等に動画を使用したものを動画メニューと呼びます。これは、通常の映像素材と同様に動画を作成したものを使用致します。一般的には、1分位の映像に編集したものをループ再生させます。映像が終わりまでいくと、開始点に戻る動作の為、最後の映像で数秒間停止します。停止している間は、選択動作が出来なくなります。
- ・ メニュー背景に動画素材を用いたメニューとする場合は、Photoshopで背景を透明に指定しレイヤーを結合していないPSDファイルにてご支給願います。（レイヤー分けされている状態）

【オーバーレイ用の静止画ファイル】

- ・ メニューのボタン選択、決定用の画像です。
- ・ 横720ピクセル×縦480ピクセル、4色(青、赤、黒、白) TIFF、BMP、PSDなどで受け入れ可能です。アンチエイリアスをかけると4色ではなくなってしまうのでご注意ください。
- ・ 背景は白、ボタンの枠は青、ボタンの形は赤で塗りつぶし、などが一般的です。実際にオーサリングを行う段階で、例えば「白は常に透明」「青は普段は透明、選択時に緑決定時に50%の黄」「赤は普段は透明、選択時も透明、決定時に50%の黄」などと設定します。この場合、リモコンの矢印キーで緑色の枠を動かしてボタンを選択し、決定キーで選んだボタン全体が50%の黄色でフラッシュすることになります。
- ・ 背景用の静止画ファイルだけをいただき、弊社にてオーバーレイ用ファイルを作成することも可能です。（この場合、背景用ファイルはレイヤーを結合しない状態のPSDが好ましいです。）

【HTMLメニューを作成する場合】

- ・ DISCをPCで再生する場合にPC専用のメニューを表示させる場合は、HTMLメニューの作成が必要になります。HTML (HyperTextMarkupLanguage)のコーディング第で、DVDプレーヤーでの再生時と全く異なるメニューを表示させつ事も可能です。一般的には通常のDVDオーサリング時に用意した静止画メニューを、それと同じレイアウトでHTMLコーディングを行います。以下、HTML化にあたっての留意点を挙げます。

ビデオ用静止画メニューを作成する時の解像度は、800×600ピクセル程度。
(ビデオ用には、最終的に720×480に変換して使用致します)

各ボタンには、下記のようなリンク設定をして下さい。(HTMLページ間の移動ボタンは除く)

```
<a href="#"></a>
```

ロールオーバー等の効果は、適宜加えて頂いて構いません。

3. まとめ:オーサリング用に入稿して頂くデータ

- 3.1 動画(テープまたは各種メディア)
- 3.2 オーバーレイ用の静止画データ
- 3.3 背景またはボタン用の動画(テープまたは各種メディア)
- 3.4 BGM用音声データ
- 3.5 動画メニューの場合のPSDデータ等

以上、御参考の上ご入稿をお願い致します。又不明な点などはご遠慮なく弊社までお問い合わせください。

【お電話】 03-3262-7951

【Web】 <http://www.cosmo-cdvd.com/>